

ARENDELLE FRISE（アレンデールフリーズ）

TYPE	COUNT	COMPOSITION
W4242	1/10	WOOL47% POLYESTER31% NYLON22%

素材説明

繊細な表面感と、アレンデールの程よい膨らみ、軽い着心地と優しい肌ざわりが特徴のフリーズヤーン。

【ATTENTION】

- ・低速での編み立てを推奨致します。
- ・染色方法、色、混率等により違いはありますが、染色ロス平均5%程発生する可能性がありますので、ロス率を考慮の上、ご注文をお願い致します。

MATERIAL DESCRIPTION

Frize Yarn is characterized by its delicate surface, moderate swelling of ARENDELLE, light comfort and gentle touch.

【ATTENTION】

We recommend knitting at low speed.

Although there are differences depending on the dyeing method, color, mixing ratio, etc., an average dyeing loss of about 5% may occur, so please consider the loss rate before placing an order.

ARENDELLE(アレンデル)

W1724 2/14Nm.

WOOL60% POLYESTER40%



ARENDELLE FRISE(アレンデルフリース)

W4242 1/10Nm.

WOOL47% POLYESTER31% NYLON22%



ARENDELLE BOUCLE(アレンデルブーケ)

W4842/W4841 1/6Nm.

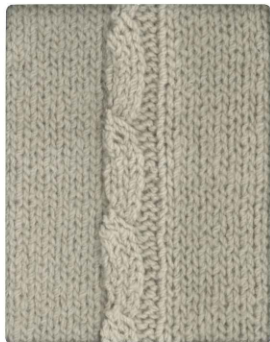
WOOL52% POLYESTER34% NYLON14%



ARENDELLE STRETCH(アレンデルストレッチ)

W4622 1/3.8Nm.

WOOL52% POLYESTER35% NYLON13%(STRETCH)



W01

W02

W03

W04

W05

W06

W07

ARENDELLE(アレンデル)

品番 W1724

番手 2/14NM.

混率 WOOL60% POLYESTER40%

アレンデルは、膨らみのあるウールとカチオンポリエステルをブレンドした紡毛糸になります。

ウール60%の内、45%を20.5μのラムブレンド、15%を膨らみのある18.5μで混紡することにより、糸染めが可能になり、風合いが損なわれないため、従来の紡毛糸では表現出来なかった単色、自由なTOP風色の表現が可能です。バルナー糸のような感じと膨らみがあり、冬にぴったりな暖かみのあるふんわりとした着心地、イージーケア性に優れていることが特徴になります。

【試験データ】

洗濯寸法変化率(JIS L1930) ±5%以内

ピリング(JIS L 1076) 3時間3.5級、5時間3級

※縮率及びピリングデータは、風合い出し、組織によって変化いたします。

【ATTENTION】

①低速での編み立てを推奨致します。

ARENDELLE BOUCLE(アレンデルブーケ)

品番 W4842/W4841

番手 1/6NM.

混率 WOOL52% POLYESTER34% NYLON14%

アレンデルの暖かみのある表面のブークレーション。

ポリエーテルと混紡があり、編み組織や他素材との文織によっても様々な表面変化が楽しめます。

【ATTENTION】

①低速での編み立てを推奨致します。

ARENDELLE FRISE(アレンデルフリース)

品番 W4242

番手 1/10Nm.

混率 WOOL47% POLYESTER31% NYLON22%

繊細な表面感と、アレンデルの程よい膨らみ、軽い着心地と優しい肌ざわりが特徴のフリースヤーン。

【ATTENTION】

①低速での編み立てを推奨致します。

ARENDELLE STRETCH(アレンデルストレッチ)

品番 W4622

番手 1/3.8Nm.

混率 WOOL52% POLYESTER35% NYLON13%(STRETCH)

軽さと暖かみのあるアレンデルとストレッチナイロンのコードタイプ。アレンデルの膨らみと、ストレッチナイロンの伸縮性により、フリース調の表面変化があり、着心地のよい肌ざわりがフィットします。

【ATTENTION】

①低速での編み立てを推奨致します。

※1kgの投入数量での出荷となりますので、染色ロス率を考慮の上、ご発注お願い致します。
染色方法、色目、混率により違いはありますが、通常、染色ロス平均5%程度発生する可能性があります。